



# 西南学院同窓会

## 熊本県支部 会報

第9号

2009.10.01



### 御挨拶

西南学院同窓会熊本県支部  
支部長 浅原 芳賀

昨年度会報の挨拶文には「この原稿を書く頃はいつも梅雨の終わり頃で、洪水による被害が各地に発生して心痛むことあります云々」としました。それが残念ながら今年は昨年を上回る大洪水、大災害の発生。しかも、それが終わり頃になって台風、地震まで加わって、口を覆うばかりの人被害をもたらしました。従って、梅雨明け宣言も史上一晩目の遅さということのようです。皆様も夙にご承知と存じます。

それに、今年は衆議院選挙があります。明日8月18日が告示、8月30日は投票です。このように政治的にも、又、気象上でも変動が多い時勢でありまして、個人でもそれなりの影響を受けること必然と思います。会員の皆様が日頃健勝であられることを祈念しておりますが、それに加えてご健斗をこい願う気持ちが大きく感じられてなりません。

また、5月28日には支部役員会を開催しました。私は急用で退席しましたが、次の事を審議しました。

1. 支部総会は11月13日(金)午後7時開催決定

注：文章はこの一行ですが、内実は日、時、曜につき過去の事例に基づき審議します。

2. 支部の予算が厳しい。打開策についても相談、しかし案は採択に至らず。

3. 女性会員の出席を多くしたいが方法は？

御家族同伴の件は太鼓を鳴らして宣伝したかったのですが、遂にその機会を得ず、きわめて静かに推移しております。

来る11月13日(金)の支部総会には、どうかご家族同伴でご出席下さいますようお願いして掲筆致します。 H21.8.17



### 総会へ向けて

西南学院同窓会熊本県支部  
事務局長 古崎 正敏

一年は早いもので、今年も会報を発行する季節がまいりました。西南学院同窓会の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。昨年の同窓会では本部で制作されたDVDを上映致しました。DVDでは最新の西南学院の映像が紹介されており、久しく学院を訪れていない皆様方にはその変わりように驚かれた様子でした。又、小学校の建設も始まっており「オールブランド西南」の確立は間近のようです。学校側のお話では、少子化社会の中でどこの学校経営も厳しい時代を迎えていますが、幸いなことに、当学院にあっては予定以上の入学者があり、人気校としてのネームバリューやはるかに高いとのことで、卒業生としては誇らしく思います。

さて、熊本県支部におきましては、支部総会の出席者も少なく、資金的にも厳しい状態が続いております。今回は会報の印刷も、事務局の手作りにいたしました。是非、支部総会にもたくさんのご出席を頂き、ご協力をお願いいたします。出席できない方にも、年会費のご協力を頂ければ幸いに存じます。

西南学院同窓会は、大学だけではなく中学・高校の出身者も大歓迎です。又、ご家族の出席も歓迎いたします。このご案内が届かない大学卒業生や中学・高校の西南出身者など身近な方でお知り合いがあれば、是非お声かけ頂きますようお願い申し上げます。



西南学院大学

### 熊本県支部総会のご案内

同窓会事務局では、毎年この時期熊日夕刊に総会ご案内の広告を掲載していますが、今年もご協力してくださる方を募集しています。企業・個人は問いませんので、どうぞ皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

日 時 平成21年11月13日(金) 午後19時より

場 所 メルカリク熊本(熊本市水道町)

バーティー費 5,000円(※支部費:別途1口2,000円)

\*特典① … 2009年卒業の新入会員の方のみバーティー費無料!

\*特典② … バーティーに出席される03期以降の方に限り支部費免除!

#### ホームページバナー広告のお知らせ

同窓会事務局ではバナー広告を募集しております。お申込みはメールにてお願いいたします。  
個人広告:年間3,000円(税別) 営業広告(法人):年間6,000円(税別)

### 西南学院同窓会熊本県支部 総会・懇親会のご案内

日 11月6日(木)午後2時30分  
所 メルカリク熊本(熊本市水道町)  
料 パーティー費:男女:5,000円

特典:2009年卒業の新入会員の方のみバーティー費無料!

料:メルカリク熊本(熊本市水道町)にて開催

**72期**

熊本県支部 副支部長

## 柿原 正信

商学部 商学科 卒

私は昭和47年に大学を卒業し、その年に熊本市役所に入庁しました。当時は高度成長期の時代で非常に景気の良い時代でした。中学、高校、大学を卒業しても正規の職員で終身雇用、年功序列で雇用、賃金が保障されていました。

当時、先輩の方が『熊本県支部の同窓会を行ってくれないか』ということで引き受けましたが、誰がどこにいるのやら分かりませんでした。とにかく昭和49年にニュースカイホテル(現 全日空ホテル熊本ニュースカイ)に、杉田辰彦様(前支部長)が副社長でおられましたので、最初は20名程で行いました。

その後、平成8年まで幹事として頑張ってきました。だんだん同窓生も多くなり、時には100名を越える時もありました。その間に2回県支部の名簿を作り、下書きだけで1年もかかり、広告も県全域に頼みに回りました。その当時は、年会費もどらず宴会代だけで採算を合わせなければいけないので、年体をとって市内を回ったり、電話をしたりして人を集めました。

現在の社会は低成長期時代で、景気雇用の問題、更に昨年秋のアメリカのサブプライムローンの金融危機で、経済的にもグローバル化が進んでいます。しかし、どういう時代であっても、たとえ同窓会が2人になろうとも毎年行うことの意義があると思います。

**78期**

## 石原 正剛

法学部 法律学科 卒

当然のごとく行員矢の如し

今年3月、銀行を定年退職いたしました。現在は、予てより出向中の熊本市近郊の病院に勤務いたしております。

光陰矢の如く、昨年は卒業後30年。大学主催の、ホームカミングデーに参加させていただきました。当日はセレモニーの後、ゼミの同窓生10名程と担任の川上先生(行政法)を囲み、深夜まで西新の居酒屋を転々として昔話に大いに盛り上がりました。

ところで、昭和53年に地元に就職した私を、県支部同窓会にお説いていただいたのは柿原先輩(72期)でした。会長は杉原さん(48期)、支部総会の新人紹介のあと、杉原会長が「西南の歴史を作るのは在学生ではありません。君たち卒業生一人ひとりの努力が西南の歴史を築うことを忘れずに。」と、声を掛けていただいたことが忘れられません。以後さまざまな西南OBの皆さんとの出会いは心の支えとなりました。が、・・・度重なる転勤と40歳台後半からは仕事に追われる日々が続き、近年はなかなか総会に参加することができませんでした。平素の失礼をお詫びしつつ、また皆様とのご縁に感謝しつつ、今後は必ず参加させていただきます。

**75期**

## 徳永 雄二

法学部 法律学科 卒

昭和46年4月、チャペル近くで綺麗な女性二人(西南はやはり違う!と心ときめかせた)に誘われて入ったのがアーチェリー部。同期だけで16人の人所帯(残念ながら卒業時は4人)先輩後輩のけじめは当然のこと、キャブテン、サブキャブテンの次に「統制」がいて、時間10分前集合、身だしなみ、ラジオ体操の手の上げ方、そして酒の飲み方まで厳しく指導を受けた。違反すると、ウサギ飛び、愛宕往復などの厳しい仕置。勿論連帯責任。部室に直行し、緑色のユニフォームに着替えるのが一日の始まり。授業か練習かを思案し、ほとんど代返で練習優先。当然卒業成績は河山優三。

当時は安保闘争が盛んで、10・21闘争時、体育会は前夜から角棒持参で学生会館に待機。当日は、西南中核派と機動隊の衝突があり火炎瓶が飛んだ。

練習後の楽しみは西新の峰楽饅頭と喫茶山路。昭和48年11月29日『大洋デパートが火事よ!』と店のおばさん。心配はしたもののはしっかりと3個食べた。

職場でやってこられた源泉は、クラブ活動で培った先輩、同期、後輩との係わり方が大いに役立っていると感謝している。  
SEINAN 万歳!

**92期**

## 藤原 千晶

(旧姓 山崎)

文学部 児童教育学科 卒

私の西南学院は「汀寮」からスタートしました。2人部屋、お風呂やトイレは共同。朝は点呼から始まり、皿洗いやお風呂掃除など様々な当番を行っていました。窮屈な共同生活だとと思っていたが、そこで私が得たものは「同じ釜の飯を食った友人達」。友人が自分の考えや思いを聞いてくれる。友人の話を親身になって聴く。そんな環境を通して、コミュニケーションの大切さを身体で学んだような気がします。

現在、私は「コーチ」という仕事をしています。「コーチング」というコミュニケーションスキルを使って、相手の目標達成や自己実現のお手伝いをする仕事です。コーチングの人間観では「人は誰でもそれぞれに素晴らしいところがあり、無限の可能性を持っている」と考えます。

西南学院の教育の特色「生命、愛、希望、献身、真理を問いかげ、人間的成長を見守る」に通じています。勉強については真面目な生徒ではありませんでしたが、西南スピリットは大いに吸収した4年間だったと確信しています。

**編集／西南学院同窓会熊本県支部事務局**〒860-0804 熊本市辛島町6番2号 (株)こざき内  
TEL. 096-352-5291 FAX. 096-354-2381URL <http://www.kumamoto-seinan.jp>  
E-mail [kuma-seinan@ksj.biglobe.ne.jp](mailto:kuma-seinan@ksj.biglobe.ne.jp)